
為替相場展望

2013年4月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/exchange>

目次

- ◆為替相場概説・・ p. 1
- ◆ドル円、ユーロ相場の回顧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2
- ◆コントラストが強まる日米の金融政策とドル円相場・・・・・・・・・・・・ p. 3
- ◆先行き不透明感が強まる欧州情勢とユーロ相場・・・・・・・・・・・・ p. 4
- ◆トピックス：円安はどこまで進むのか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 5
- ◆ドル円、ユーロ相場の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 7
- ◆内外市場データ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 8

調査部 マクロ経済研究センター

井上 肇 (Tel : 03-6833-0920 Mail : inoue.hajime@jri.co.jp)

◆本資料は、2013年4月3日9:00時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

為替相場概説 (2013年4月)

1. ドル円、ユーロ相場の回顧

<3月のドル円相場>

米国景気の回復期待や日銀の金融緩和期待等を背景に、月半ばにかけて96円台まで円安ドル高が進行。その後、キプロスの金融支援を巡る混乱を受けて、一時93円台まで円高が進行する場面があったものの、日銀への金融緩和期待が根強いなか、月末にかけて94円台で底堅く推移。

<3月のユーロ相場>

ECBの利下げ観測の後退や日銀の金融緩和期待等を背景に、一時126円台まで円安ユーロ高が進行したものの、月半ば以降はキプロス支援を巡る混乱を受けて、ユーロ軟調地合いに転じ、27日には一時120円割れまでユーロ安が進行。

2. コントラストが強まる日米の金融政策とドル円相場

日銀は新体制の下で積極的な金融緩和策を打ち出していくとみられるものの、短期的には材料出尽くし感が広がる可能性が否めないことや、米国でも年前半は財政政策を巡る政治的な緊張や緊縮財政の影響が残ること等を踏まえれば、年央頃にかけて一時的に円高方向に調整が生じる可能性。もっとも、日米の金融政策スタンスの方向性の違いが明確化しており、円安ドル高基調は大きく崩れない見通し。年後半以降、米国金利の先高観が高まるにつれて円安ドル高が再び進む公算。

3. 先行き不透明感が強まる欧州情勢とユーロ相場

2月入り後、ユーロが対ドルで下落基調となった背景には、①南欧の政局不安やキプロス支援を巡る混乱、②ユーロ圏景気の悪化持続、③米国景気回復を受けたドルの基調の強まり、等を指摘可能。先行きについては、世界景気が回復基調をたどれば、リスクオンの流れが続き、ユーロを下支えする公算が大きいもの、①ユーロ圏景気の本格的持ち直しが期待薄であること、②米国景気回復基調が明確化してくれば、米国金利の先高観の高まりも加わり、ドルが強含みやすい傾向が続くとみられること、等から、ユーロの軟調地合いが続く見通し。さらに、ユーロ圏政治情勢等に混乱が生じれば、ユーロ下振れ要因に。

4. トピックス：円安はどこまで進むのか

足許では円を取り巻く需給環境が過去と比べて大きく変化していることや、今後、米国金利の先高観が高まってくることが予想されることを踏まえ、中期的に購買力平価の観点から試算した適正水準や円安の目途を超えて円安が進んでいく可能性も(2月末時点で97円程度)。ちなみに、テクニカル面からの円安の目途は、2007年の円の最安値と2011年の最高値を基準とした半値戻しの99.86円、それを達成すれば、61.8%戻しの105.59円が視野に。

もっとも、短期的には円高方向への調整が生じる可能性。市場参加者の相場観を示すドル円相場のリスクリバーサル、及びテクニカル指標が円高方向への調整が生じる可能性を示唆。

円安持続のためには、円キャリートレードや国内投資家による対外証券投資を通じた円売りが不可欠。足許、円キャリートレードや国内投資家による対外証券投資は低調ながら、今後、米国経済の回復基調が明確化し、米国金利の先高観が高まってくれば、こうした取引を通じた円売りの活発化も期待され、100円台到達も視野に入ってくる公算。

5. ドル円、ユーロ相場の見通し

<ドル円相場の見通し>

年央にかけて日銀の金融緩和に対する期待が徐々に減衰していくなかで、欧米の財政問題を背景にしたリスク回避の動きの強まり等が生じれば、一時的に円高方向に調整が生じる可能性。もっとも、日米の金融政策の方向性の違いが明確化していることに加え、円を取り巻く需給環境が変化しており、円安地合いは大きく崩れない見通し。

<ユーロ相場の見通し>

世界景気が回復基調をたどれば、リスクオンの流れが続き、ユーロを下支えするとみられるものの、ユーロ圏景気の本格的な持ち直しが期待薄のなか、①ECBの追加利下げ期待の残存、②重債務国の債務不安がくすぶり続けること、等から、対円では総じてユーロの上値が重い展開が続く見通し。ユーロ圏政治情勢や金融・財政問題に混乱が生じれば、ユーロが大きく下振れするリスクも。

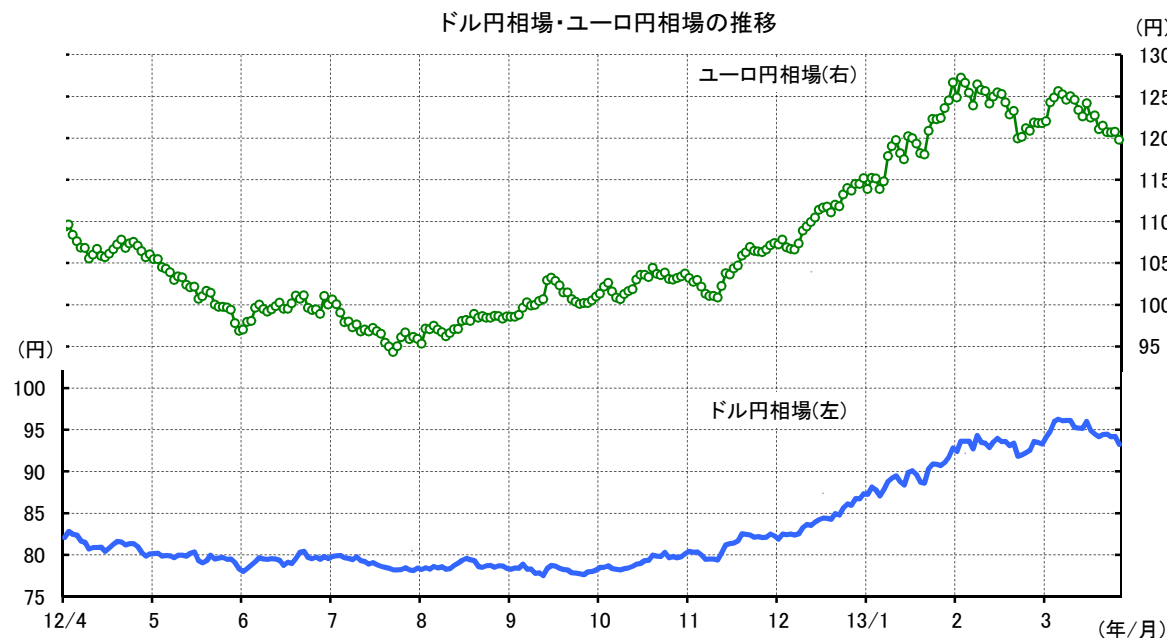
米国景気の回復期待や日銀の金融緩和期待を背景に、月半ばにかけて円安ドル高が進行。その後、キプロス情勢の混乱によりドルが弱含むも、底堅さ。

< 3月のドル円相場 >

月初以降、①良好な米経済指標が相次ぐなか、米国景気の回復期待が強まったこと、②日銀が新体制の下、早期に追加緩和策を打ち出すとの観測が高まったこと、等を背景に、12日にかけて一時96.71円まで円安ドル高が進行。その後、キプロス情勢の混乱を受けて、リスク回避の動きが強まり、18日に一時93円台半ばまで急落する場面が見られたものの、日銀の金融緩和強化への期待から、21～22日にかけて再び96円台を回復。25日には大口預金者への負担が今後の支援のひな型になるとのユーログループ議長発言を嫌気し、再び93円台半ばまで円高ドル安が進行する場面があったものの、日銀の金融緩和に対する期待が根強いなか、月末にかけて94円台を中心に底堅く推移。

< 3月のユーロ相場 >

ECB理事会後に追加利下げ観測が後退したことや、日銀が新体制の下、早期に追加緩和策を打ち出すとの観測が高まったこと等を背景に、12日にかけて一時126円台まで円安ユーロ高が進行。もっとも、15～16日のユーロ圏財務相会合で合意されたキプロスへの金融支援の条件に、同国銀行の預金者への課税が含まれていたことが判明したことから、18日にユーロが121円台まで急落。その後、日銀の金融緩和期待の高まりや、25日にキプロスへの金融支援策が改めて合意されたこと等を受けて、一旦ユーロが反発したものの、ユーログループ議長がキプロス支援が他国支援の「ひな型になる」との認識を示したこと等から、27日にかけて一時120円割れまでユーロ安が加速。



(資料)Bloomberg L.P.

日米の金融政策スタンスの方向性の違いが明確化するなか、円安基調は大きく崩れない見通し。米金利の先高観が高まるにつれて再び円安が進む公算。

新年度入り以降のドル円相場を展望する上では、日米金融政策動向が引き続き大きな注目点。わが国では、日銀が新体制の下、積極的な金融緩和策を打ち出していくとみられるものの、日銀の追加緩和オプションについては、既に相当程度市場に織り込まれている可能性大。今後、市場の期待に見合った政策が採用されたとしても、短期的には材料出尽くし感が広がる可能性は否めず。

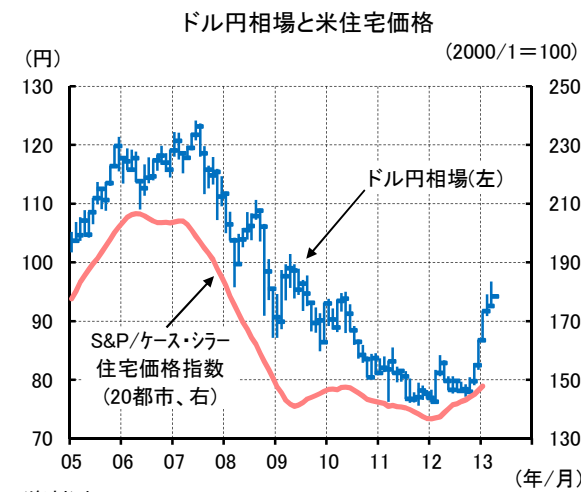
一方、米国に目を向ければ、年前半は財政政策を巡る政治的な緊張や緊縮財政の影響が残ることに加え、経済指標は季節調整の歪みにより夏場にかけて若干弱めに出る可能性。こうしたことを踏まえれば、年央頃にかけて一時的に円高方向に調整が生じてもおかしくはない状況。

もっとも、日米の金融政策スタンスの方向性の違いが明確化するなか、円安ドル高基調は大きく崩れない見通し。わが国では、日銀の金融緩和(量的緩和)と物価上昇率に明確な関係がうかがえないなか、物価目標達成まで長期間にわたって金融緩和が続くと期待が醸成されやすい状況。一方、米国では、住宅市場の回復を起点に景気の自律回復メカニズムが作動し始めるなか、米国景気が大きく悪化し、FRBが資産購入ペースを加速させる可能性は小。実際、物価目標達成に向けて金融緩和を強化しようとしている日本と出口戦略を議論し始めた米国の金融政策スタンスの差が日米金利の動きにも反映。

年後半以降を展望すると、米国経済の回復基調が明確化してくることが期待されるほか、市場が徐々に米FRBの資産購入の縮小を織り込んでいく可能性も。米国金利の先高観が高まるにつれて円安ドル高が再び進む公算。



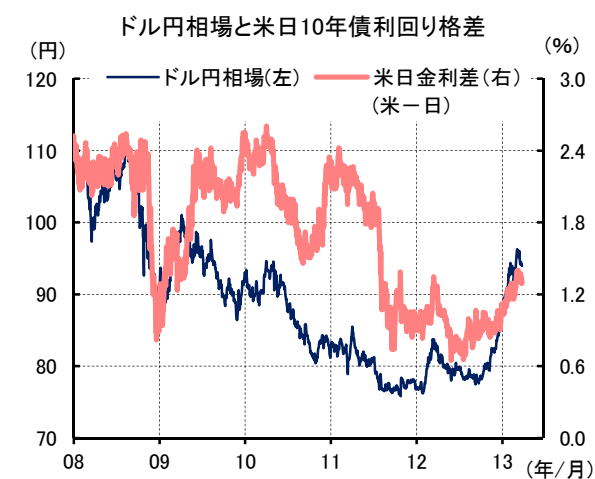
(資料)日銀、総務省



(資料)米S&P、Bloomberg L.P.



(資料)Bloomberg L.P.



(資料)Bloomberg L.P.

米国景気の回復を受けたドルの基調の強まりが加わり、対ドルではユーロ軟調地合いが続く見通し。ユーロ圏で混乱が生じれば、ユーロ下振れ要因に。

昨年秋以降、世界景気の回復期待や欧州債務問題の緊張緩和等を背景にリスクオンの流れが強まり、ユーロの対ドル相場は上昇基調が持続。もっとも、2月入り後は一転、下落基調へ。

この背景として第1に、南欧の政治情勢に対する不安やキプロスの金融支援を巡る混乱を指摘可能。2月には、スペイン首相の不正資金疑惑が浮上したほか、イタリアでは、24～25日の総選挙の結果、上院で過半数を占める政党連合が不在となり、安定政権の樹立が困難に。3月には、ユーロ圏がキプロスへの金融支援の条件として、同国銀行の預金者への課税を求めたことを契機に、支援策を巡る混乱が発生。

第2は、ユーロ圏景気の悪化持続。3月のユーロ圏製造業PMIが景況感の分かれ目となる「50」を大きく下回るなど、ユーロ圏のファンダメンタルズは米国に対して大きく劣後。景気の悪化にもかかわらず進行していたユーロ高が域内の景気低迷を反映するように調整された形。

第3は、米国景気の回復を受けたドルの基調の強まりにより、従来、リスクオンの地合いで売られる傾向が強かったドルが2月以降は買われる傾向に。

先行きについては、世界景気が回復基調をたどれば、リスクオンの流れが続き、ユーロを下支えする公算が大きいもの、①ユーロ圏景気の本格的持ち直しが期待薄であること、②米国景気回復基調が明確化してくれば、米国金利の先高観の高まりも加わり、ドルが強含みやすい傾向が続くとみられること、等から、対ドルでユーロの軟調地合いが続く見通し。さらに、ユーロ圏政治情勢や金融・財政問題に混乱が生じれば、ユーロ下振れ要因に。

ユーロドル相場と市場のリスク許容度



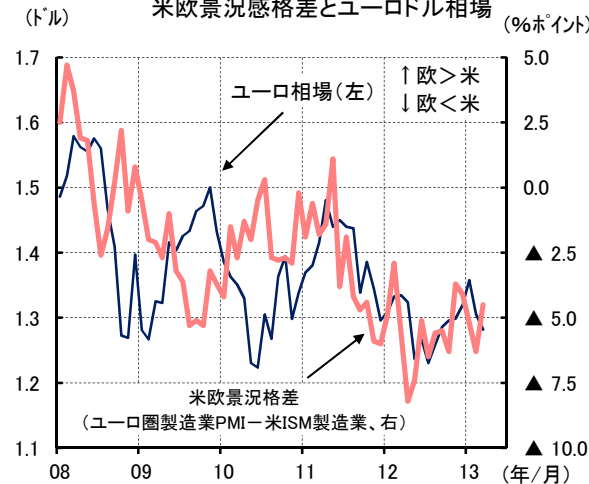
(資料)Bloomberg L.P.

ユーロ、ドルの名目実効レートと市場のリスク許容度



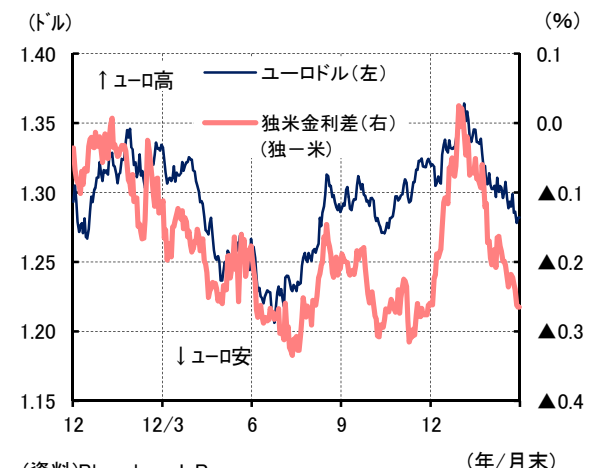
(資料)米FRB、ECB、Bloomberg L.P.

米欧景況感格差とユーロドル相場



(資料)Markit、米ISMをもとに日本総研作成

ユーロドル相場と独米2年債利回り格差の推移



(資料)Bloomberg L.P.

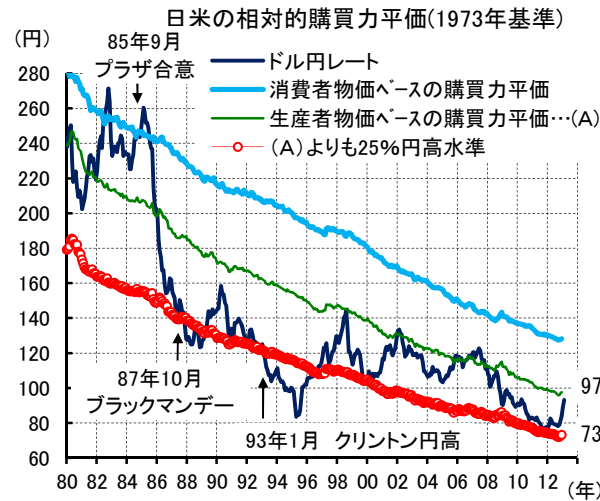
中期的には、購買力平価の観点から試算した適正水準や円安の目途を超えて円安が進んでいく可能性も。

ドル円相場は、日銀の金融緩和強化に対する期待が続くなか、2月にかけて94円台まで円安ドル高が進行。3月入り後は、米国で良好な景気指標が相次いだことから、一時96円台まで円安ドル高が進行。足許では、若干ドルが弱含んでいるものの、93円台では下げ渋り。新年度入り以降、円安ドル高の流れは続くのか。そしてどの水準まで進むのか。

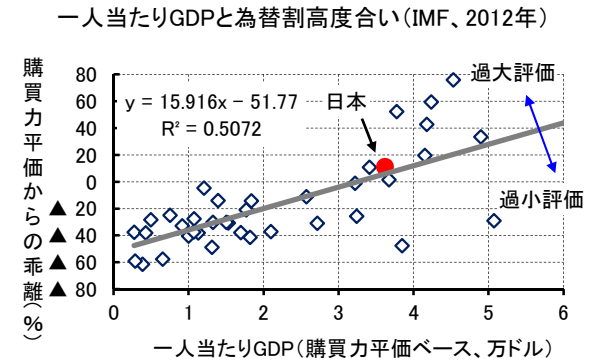
「為替相場展望2013年2月号」で指摘した通り、日米購買力平価(1973年基準)から示唆される円安の目途と円高の目途の中間値をドル円相場の適正水準とすれば、それは80円台半ば程度(注)。また、高所得国ほど為替レートの実勢値が購買力平価よりも過大評価される傾向を踏まえると、ドル円相場の適正水準は、足許97円程度(注)。試算結果は幅を持ってみる必要があるものの、購買力平価の観点からは、足許までの円安は正当化が可能。(注)データは直近まで延伸。

もっとも、3月には購買力平価の観点から試算した適正水準の上限付近まで円安ドル高が進行しており、過度な円高の是正過程が一巡したとの見方も可能。一方で、足許ではわが国の貿易赤字が定着するなど、円を取り巻く需給環境は過去と比べて大きく変化。加えて、米FRBが金融緩和の出口戦略を議論し始めるなか、今後、米国金利の先高観が高まってくれば、ドルの上昇をサポートすることが期待。従って、中期的に購買力平価の観点から試算した適正水準や円安の目途を超えて円安が進んでいく可能性も(2月末時点で97円程度)。

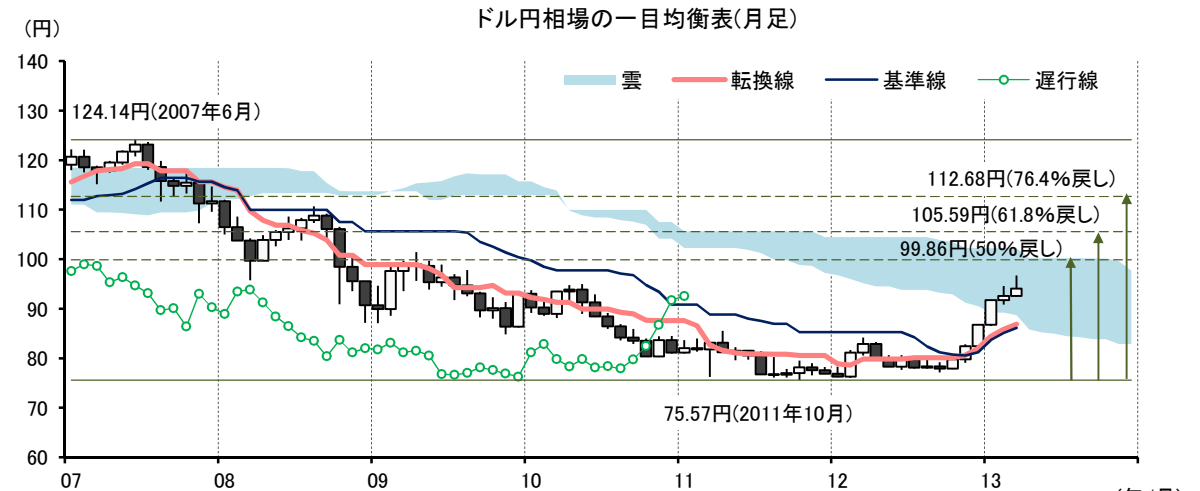
ちなみに、テクニカル面からの円安の目途は、2007年の円の最安値と2011年の最高値を基準とした半値戻しの99.86円、それを達成すれば、61.8%戻しの105.59円が視野に。



(資料)日銀、総務省、米労働省、Bloomberg L.P.を基に作成



(資料)IMF、Bloomberg L.P.を基に日本総研作成。
(注)ドルベースの名目GDP上位40カ国を抽出。ただし、米国は除外し、ユーロ加盟国はユーロ圏として合算。為替レートの実勢値は2013年2月末値。ドル円相場については、2月末値:92.5円、IMF公表の2012年の購買力平価:102.8円、適正水準(試算):97.1円。



(資料)Bloomberg L.P.を基に日本総研作成

一時的には円高方向への調整が生じる可能性があるものの、米金利の先高観が高まってくれば、100円台到達も視野に。

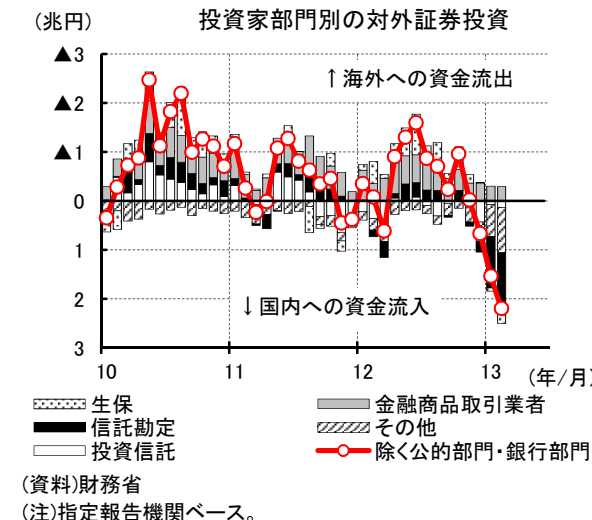
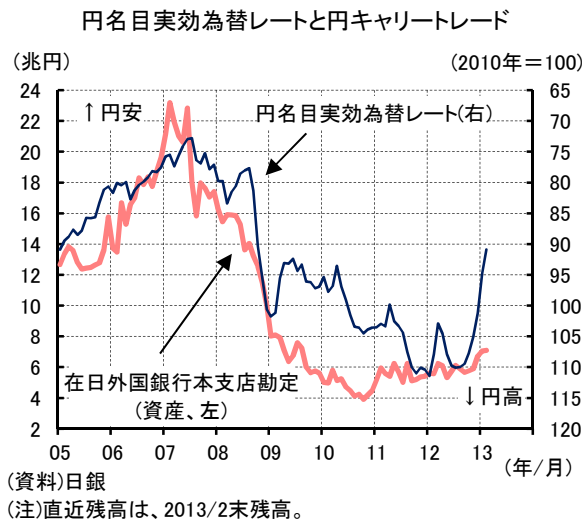
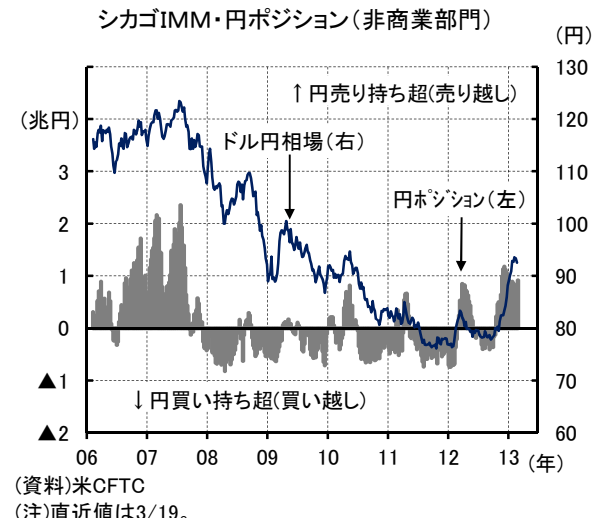
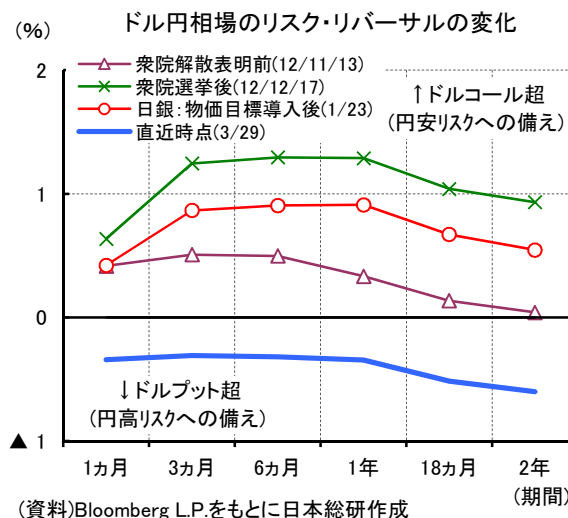
もっとも、短期的には円高方向への調整が生じる可能性。市場参加者の相場観を示すドル円相場のリスクリバーサルは、昨年秋以降、プラスが定着していたものの、足許ではマイナスに転換。市場参加者の円高ドル安方向への警戒感が強まっていることを示唆。

テクニカル面からみれば、①6ヵ月連続での陽線引き、②一目均衡表の転換線が基準線を上抜け、③同じく一目均衡表の遅行線が実勢値を上抜け、となるなど、中期的な円安ドル高トレンドに入っている可能性を示唆している一方、①2ヵ月連続での長い上ヒゲ発生、②一目均衡表の「雲」に突入、となるなど、短期的には調整が生じてもおかしくはない状況。

投資家別の動向をみると、昨年秋以降の円安を牽引してきた海外投機筋の円売りが一服。こうしたなか、円安持続のためには、円キャリートレードや国内投資家による対外証券投資を通じた円売りが不可欠。

もっとも、足許にかけての動向をみれば、在日外国銀行本支店勘定の資産残高が示唆する「円キャリートレード」は盛り上がりを欠いた状態が続いているほか、国内投資家の対外証券投資は国内への資金流入傾向が持続(レパトリエーションが発生)。

今後、米国経済の回復基調が明確化してくれば、米金利の先高観が高まってくることが期待。円キャリートレードや国内投資家の対外証券投資を通じた円売りの活発化も期待され、100円台到達も視野に入ってくる公算。



ドル円：一時的な調整は予想されるものの、円安地合いは大きく崩れない見通し。 ユーロ：対円では総じてユーロの上値が重い展開が続く見通し。

<ドル円相場の見通し>

年央にかけて、日銀の金融政策に対する期待が徐々に減衰していくなかで、欧米の財政問題を背景にしたリスク回避の動きの強まり等が生じれば、一時的に円高方向に調整が生じる可能性。もっとも、日米の金融政策スタンスの方向性の違いが明確化していることに加え、わが国の貿易赤字が定着するなど、円を取り巻く需給環境が変化しており、円安地合いは大きく崩れない見通し。

年後半を展望すると、米国経済は、住宅市場の回復を起点とした自律回復メカニズムが作動し始めるなか、緊縮財政による財政面からの下押しが一巡すれば、回復基調が明確化してくることが期待。米国金利の先高観が強まるにつれて再び円安ドル高が進む公算。

<ユーロ相場の見通し>

世界景気が回復基調をたどれば、リスクオンの流れが続き、ユーロを下支えするとみられるものの、ユーロ圏景気の本格的な持ち直しが期待薄のなか、①ECBの追加利下げ期待の残存、②重債務国の債務不安がくすぶり続けること、等から、対円では総じてユーロの上値が重い展開が続く見通し。

対ドルでは、米国景気の回復基調が明確化してくれば、米国金利の先高観の高まりも加わり、ユーロの軟調な展開が続く見通し。

ユーロ圏政治情勢や金融・財政問題に混乱が生じれば、対円、対ドルでユーロが大きく下振れするリスクも。

ドル円相場見通し

	2013年				2014年
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
期中平均	92.2	94	93	95	97
(高値)	96.7	100	98	100	102
レンジ	¥	¥	¥	¥	¥
(安値)	86.5	88	88	90	92

予測



ユーロ円相場見通し

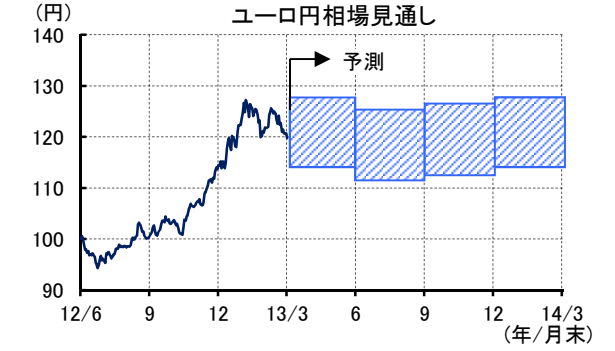
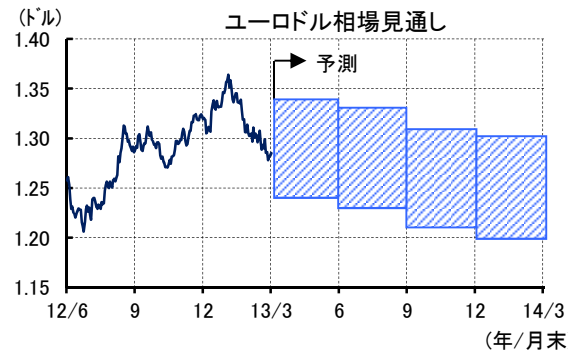
	2013年				2014年
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
期中平均	121.7	121	119	120	121
(高値)	127.7	128	126	127	128
レンジ	¥	¥	¥	¥	¥
(安値)	113.6	113	111	112	113

予測

ユーロドル相場見通し

	2013年				
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
期中平均	1.32	1.29	1.28	1.26	1.25
(高値)	1.37	1.34	1.33	1.31	1.30
レンジ	¥	¥	¥	¥	¥
(安値)	1.28	1.24	1.23	1.21	1.20

予測



内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	FF 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユー・ ストック50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/10)
10/1	91.22	130.20	1.4272	0.0964	0.45	1.33	10661.62	0.11	0.25	3.71	10471.24	1123.58	0.34	0.68	3.29	3.97	2922.72	78.40	1117.09
10/2	90.16	123.35	1.3682	0.1007	0.44	1.33	10175.13	0.13	0.25	3.68	10214.51	1089.16	0.34	0.66	3.19	4.02	2727.48	76.45	1097.81
10/3	90.72	123.12	1.3574	0.0973	0.44	1.34	10671.49	0.16	0.27	3.72	10677.52	1152.05	0.35	0.65	3.13	4.02	2890.47	81.29	1114.57
10/4	93.49	125.54	1.3428	0.0929	0.41	1.35	11139.77	0.20	0.31	3.82	11052.15	1197.32	0.35	0.65	3.09	3.99	2937.30	84.58	1149.50
10/5	91.88	115.21	1.2535	0.0908	0.39	1.27	10103.98	0.20	0.46	3.40	10500.19	1125.06	0.34	0.69	2.80	3.72	2642.13	74.12	1206.58
10/6	90.81	110.89	1.2212	0.0948	0.39	1.20	9786.05	0.18	0.54	3.19	10159.27	1083.36	0.35	0.73	2.63	3.49	2641.66	75.40	1233.98
10/7	87.56	112.09	1.2803	0.0944	0.37	1.10	9456.84	0.18	0.51	2.98	10222.24	1079.80	0.48	0.85	2.65	3.38	2669.50	76.38	1192.99
10/8	85.37	110.12	1.2898	0.0950	0.37	0.98	9268.23	0.19	0.36	2.68	10350.40	1087.28	0.43	0.90	2.37	3.07	2712.23	76.67	1217.90
10/9	84.38	110.47	1.3093	0.0912	0.36	1.06	9346.72	0.19	0.29	2.64	10598.07	1122.08	0.45	0.88	2.34	3.02	2766.09	75.55	1272.30
10/10	81.80	113.69	1.3900	0.0909	0.34	0.89	9455.09	0.19	0.29	2.51	11044.49	1171.58	0.70	1.00	2.37	2.96	2817.71	81.97	1344.78
10/11	82.58	112.61	1.3641	0.0906	0.34	1.05	9797.18	0.19	0.29	2.74	11198.31	1198.89	0.59	1.04	2.56	3.20	2809.64	84.31	1371.80
10/12	83.22	110.06	1.3227	0.0869	0.34	1.19	10254.46	0.18	0.30	3.28	11465.26	1241.53	0.50	1.02	2.96	3.50	2825.58	89.23	1392.60
11/1	82.62	110.49	1.3374	0.0848	0.34	1.21	10449.53	0.17	0.30	3.36	11802.37	1282.62	0.66	1.02	3.05	3.60	2900.69	89.58	1361.02
11/2	82.57	112.80	1.3662	0.0934	0.34	1.28	10622.27	0.16	0.31	3.56	12190.00	1321.12	0.71	1.09	3.23	3.77	3015.73	89.74	1375.12
11/3	81.64	114.45	1.4019	0.0846	0.34	1.25	9852.45	0.14	0.31	3.40	12081.48	1304.49	0.66	1.18	3.25	3.60	2890.36	102.98	1422.91
11/4	83.17	120.35	1.4473	0.0623	0.33	1.27	9644.62	0.10	0.28	3.43	12434.88	1331.51	0.97	1.32	3.35	3.63	2947.16	110.04	1485.41
11/5	81.15	116.24	1.4326	0.0693	0.33	1.14	9650.78	0.09	0.26	3.15	12579.99	1338.31	1.03	1.43	3.11	3.36	2885.77	101.36	1512.55
11/6	80.47	115.89	1.4401	0.0685	0.33	1.13	9541.53	0.09	0.25	2.99	12097.31	1287.29	1.12	1.49	2.97	3.25	2766.61	96.29	1528.62
11/7	79.27	113.30	1.4293	0.0731	0.33	1.11	9996.68	0.07	0.25	2.98	12512.33	1325.18	1.01	1.60	2.79	3.13	2743.46	97.34	1574.62
11/8	77.05	110.46	1.4339	0.0806	0.33	1.02	9072.94	0.10	0.29	2.29	11326.62	1185.31	0.91	1.55	2.25	2.55	2297.21	86.34	1763.99
11/9	76.86	105.70	1.3752	0.0801	0.33	1.00	8695.42	0.08	0.35	1.96	11175.45	1173.88	1.01	1.54	1.87	2.41	2124.31	85.61	1771.92
11/10	76.68	105.26	1.3728	0.0814	0.33	1.01	8733.56	0.07	0.41	2.13	11515.93	1207.22	0.96	1.58	2.04	2.50	2312.30	86.43	1671.25
11/11	77.54	105.09	1.3554	0.0768	0.33	0.99	8506.11	0.08	0.48	2.00	11804.33	1226.41	0.79	1.49	1.95	2.24	2239.58	97.16	1739.43
11/12	77.84	102.35	1.3149	0.0778	0.33	1.00	8505.99	0.07	0.56	1.97	12075.68	1243.32	0.63	1.43	1.99	2.11	2283.30	98.58	1638.58
12/1	76.93	99.33	1.2912	0.0805	0.33	0.97	8616.71	0.08	0.57	1.93	12550.89	1300.58	0.38	1.22	1.86	2.04	2382.07	100.32	1657.22
12/2	78.60	104.06	1.3237	0.0849	0.33	0.96	9242.33	0.10	0.50	1.96	12889.05	1352.49	0.37	1.05	1.90	2.13	2508.24	102.26	1741.61
12/3	82.55	109.07	1.3214	0.0840	0.33	1.00	9962.35	0.13	0.47	2.16	13079.47	1389.24	0.36	0.86	1.88	2.25	2532.18	106.20	1676.67
12/4	81.27	106.99	1.3164	0.0745	0.33	0.95	9627.42	0.14	0.47	2.03	13030.75	1386.43	0.35	0.74	1.73	2.12	2340.78	103.35	1649.74
12/5	79.68	101.90	1.2788	0.0836	0.33	0.85	8842.54	0.16	0.47	1.78	12721.08	1341.27	0.34	0.69	1.46	1.87	2198.50	94.72	1587.68
12/6	79.35	99.57	1.2548	0.0764	0.33	0.84	8638.08	0.16	0.47	1.61	12544.90	1323.48	0.33	0.66	1.43	1.67	2152.74	82.41	1600.53
12/7	78.98	97.09	1.2293	0.0836	0.33	0.77	8760.68	0.16	0.45	1.50	12814.10	1359.78	0.18	0.50	1.31	1.55	2258.36	87.93	1593.68
12/8	78.68	97.59	1.2404	0.0863	0.33	0.80	8949.88	0.13	0.43	1.67	13134.90	1403.44	0.11	0.33	1.42	1.57	2424.50	94.16	1630.27
12/9	78.16	100.62	1.2874	0.0848	0.33	0.80	8948.59	0.14	0.39	1.70	13418.50	1443.42	0.10	0.25	1.55	1.77	2530.69	94.56	1745.83
12/10	79.01	102.47	1.2970	0.0849	0.33	0.77	8827.39	0.16	0.33	1.72	13380.65	1437.82	0.09	0.21	1.52	1.80	2503.47	89.57	1744.43
12/11	81.05	104.07	1.2838	0.0856	0.32	0.74	9059.86	0.16	0.31	1.65	12896.44	1394.51	0.08	0.19	1.39	1.79	2513.98	86.73	1722.91
12/12	83.91	110.16	1.3127	0.0822	0.32	0.74	9814.38	0.16	0.31	1.71	13144.18	1422.29	0.07	0.19	1.36	1.85	2625.55	88.25	1683.45
13/1	89.10	118.53	1.3302	0.0828	0.30	0.77	10750.85	0.14	0.30	1.88	13615.32	1480.40	0.07	0.21	1.56	2.04	2715.30	94.83	1671.17
13/2	93.13	124.24	1.3339	0.0866	0.28	0.74	11336.44	0.15	0.29	1.97	13967.33	1512.31	0.07	0.22	1.60	2.11	2630.40	95.32	1626.95
13/3	94.87	122.92	1.2957	0.0780	0.25	0.60	12244.03	0.14	0.28	1.94	14418.26	1550.83	0.07	0.21	1.41	1.89	2680.18	92.96	1593.62